CompTIA

Strengthen your organization's ablity to combat malware and threats with behavioral analytics.

CompTIA CySA+

CompTIA Cybersecurity Analyst（CySA+）を取得することで、組織の重要なインフラやデータのセキュリティを維持するために必要となる脅威検出 / 脅威分析のツールを使用、分析、監視するスキルが習得できます

CompTIA CySA+ とは
CompTIA CySA+ は、ワールドワイドで提供されているベンダーニュートラルな認定資格です。
CompTIA CySA+ を取得することで、企業 / 組織のアプリケーション、システム、データーのセキュリティを維持するために使用される脅威検出ツールの構成や実行、またこれらから得られるデータ分析をするためのスキルと知識を習得していることを証明します。

分析によるアプローチが必要な理由
ある調査によると、データー漏洩の際に必要とされる平均コストは 400 万 US ドルとなっており、これらのデータ漏洩の原因の 48% は、悪意のある攻撃、もしくは犯罪行為によるものと報告されています。
攻撃者が、ファイアーウォールなどの従来のシグネチャベースのソリューションをうまく回避する傾向にあるため、分析によるアプローチが非常に重要となっています。ネットワークを攻撃する脅威を緩和するために、一般的なネットワーク監視ツールからレポートされる False Positive（フォールス・ポジティブ）False Negative（フォールス・ネガティブ）の差異を明らかにし、対策をとるために集中的かつ、スキルを持った人材による分析アプローチが必要です。

CompTIA CySA+ が必要な理由
急増しているより悪質で巧妙な脅威から、企業がセキュリティを維持するためには、データの分析方法、コンテキストへの組み込み方法、また企業のセキュリティ戦略の構築方法を熟知した洞察力を持つ IT スタッフが必要となります。

CompTIA CySA+ 認定資格試験では、綿密なシナリオとパフォーマンスベースの設問により、受験者がアウトプットされたデータを慎重、かつ
警戒心を持って分析できるスキルを習得することができるように設計されています。

CompTIA CySA+ が推奨される人材
CompTIA CySA+ は、セキュリティ全体の状況を改善するための行動分析を実施しようと検討をしている企業 / 組織向けの認定資格です。
CompTIA CySA+ の取得を採用の際の条件とすることで、サイバーセキュリティに関連するオペレーションに適切な人材を雇用することにつながります。

" 業界の業界による
業界のための資格"

CompTIA 認定資格は、試験作成委員会が中心となり、ニーズ調査・職務分析・リサーチを経て、SME（サブジェクトマターエキスパート）と呼ばれる現場関係者により開発が進められます。

CompTIA CySA+ SME
■海外 / 一部抜粋
- ASICS
- Department of Defense
- Department of Treasury
- US Department of Veterans Affairs
- US Navy
- Deloitte and Touche LLC
- Federal Reserve Bank of Chicago
- Amazon (AWS)
- Ricoh USA
- Linux Professional Institute
- University of Phoenix
- Target
- Secure-24 LLC
- Northrop Grumman
- Washington State Patrol
- Boulder Community Health
- Western Governors University
- BlacKnight CyberSecurity International

■日本（50 音順）
- 株式会社アシックス
- S & J 株式会社
- NRI セキュアテクノロジーズ株式会社

CompTIA CySA+ 取得後は、次のようなキャリアで活躍できます

- IT セキュリティアナリスト
- セキュリティオペレーションセンター（SOC）アナリスト
- 脆弱性アナリスト
- サイバーセキュリティスペシャリスト
- 脅威インテリジェンスアナリスト
- セキュリティエンジニア

CompTIA CySA+ は、IT セキュリティアナリストのスキル、また、サイバーセキュリティにより精通したスキルを習得するための IT プロフェッショナル向けのベンターニュートラルな認定資格です。

CompTIA CySA+ は、CompTIA Security+ と CompTIA Advanced Security Practitioner（CASP）の中間に位置付けられ、より高度なセキュリティスキルを育成するためのキャリアパスの役割を果たします。これら 3 つの CompTIA 認定資格を取得することで、セキュリティに関連する実務スキルのキャリアが育成されます。

CompTIA 継続教育プログラム（CE プログラム）の一環で、CompTIA CySA+ は、取得から 3 年間の有効期限が設定されており、承認された更新オプションを実行することで認定資格の更新ができます。CompTIA CySA+ には、多肢選択式の問題とパフォーマンスベースの問題の両方が含まれます。必須ではありませんが、この認定資格の受験者は、CompTIA Security+ またはそれに相応する技術的、実務的スキルを所有していることが望ましい条件とされています。

CompTIA CySA+ 認定資格を取得することで、以下のスキルの習得が可能です。

- オープンソース検出ツールの設定と実行することができる
- データ分析の実行することができる
- 脆弱性、脅威、リスク分析の結果から、組織 / 企業、またはアプリケーション / システムのセキュリティを維持するという目的のために有効な手段を実行することができる

主な出題範囲

CompTIA CySA+（試験番号：CS0-001）	
第 1 章　脅威の管理	27%
第 2 章　脆弱性の管理	26%
第 3 章　サイバーインシデントの対応	23%
第 4 章　セキュリティ設定とツールの設定	24%

試験実施概要

試験番号	問題数	制限時間	合格ライン
CS0-001	最大で 85 問	165 分	100 ～ 900 のスコア形式 750 以上

認定資格の詳細情報は、下記 Web サイトをご覧ください：

http://www.comptia.jp/cont_certif_csaplus_cso-001.html

CompTIA

CompTIA 日本支局　www.comptia.jp

facebook.com/CompTIAJP　twitter.com/CompTIA_JP